

令和 7 年 4 月 16 日

公共用水域における放射性物質モニタリングの追加測定結果（速報） （後期分）

1. 調査内容

放射性ストロンチウムによる汚染の範囲・状況を把握するため、令和 6 年度に採取した底質試料のうち、放射性セシウム濃度が比較的高かった一部の測点を対象として、放射性ストロンチウム 90 の濃度分析を実施。

(1) 調査期間

令和 6 年 10 月 10 日～12 月 26 日

(2) 調査地点

各県の調査測点のうち底質から放射性セシウムが比較的高濃度に検出された測点等

- ・ 福島県 4 測点(湖沼・水源地 4 試料)
- ・ 栃木県 1 測点(湖沼・水源地 1 試料)
- ・ 群馬県 3 測点(湖沼・水源地 3 試料)
- ・ 千葉県 1 測点(湖沼・水源地 1 試料)

合計 9 測点

(3) 測定項目

底質に含まれる放射性ストロンチウム(Sr-90)

2. 結果概要

対象とした全測点において、事故以前に全国で観測されていた放射性ストロンチウム(Sr-90)の測定値(土壌試料)の範囲内であった。

Sr-90: 0.40 ～ 5.0 Bq/kg(乾泥)

※ 事故以前に全国で観測されていた Sr-90 の測定値(土壌試料):最大 14Bq/kg(乾)
(出典:平成 21 年度環境放射能水準調査結果総括資料
(平成 23 年 8 月財団法人日本分析センター))

(詳細別紙)
(地図別添)

<問い合わせ先>

環境省水・大気環境局海洋環境課

直 通:03-5521-8306

代 表:03-3581-3351

担 当:田邊(内線 25500)

有川(内線 22111)

○令和6年度後半 公共用水域(河川、湖沼・水源地)における底質の放射性ストロンチウム測定結果一覧

県名	水域名・地点名				今回の結果						令和6年度の第一回目の結果(再掲)						
					試料採取日	一般項目(再掲)			底質の放射性物質濃度Bq/kg(乾泥)		試料採取日	一般項目(再掲)			底質の放射性物質濃度Bq/kg(乾泥)		
						採泥深 (cm)	含泥率 (%)	性状	Sr-90	Cs-134+Cs-137 合計(再掲)		採泥深 (cm)	含泥率 (%)	性状	Sr-90	Cs-134+Cs-137 合計(再掲)	
福島	湖沼	1	福島130	相双(農業用ため池)	風兼ダム	12月11日	3	66.3	砂・礫	1.5	11,130	6月7日	3	66.3	砂・シルト	1.6	13,190
		2	福島141	大柿ダム		12月26日	3	25.7	シルト	5.0	48,620	8月16日	3	26.5	シルト	5.5	48,720
		3	福島147	相双(農業用ため池)	沢入第1	11月30日	3	30.9	シルト	3.2	55,680	8月16日	3	38.4	シルト	3.2	64,920
		4	福島148	相双(農業用ため池)	鈴内4	11月15日	4	20.0	シルト	2.7	66,890	8月16日	3	25.2	シルト	2.8	55,750
栃木	湖沼	5	栃木63	中禅寺湖	湖心	11月25日	3	11.3	シルト	0.93	1,112	-	-	-	-	-	-
群馬	湖沼	6	群馬50	ならまた湖(奈良俣ダム)	湖心	11月27日	3	19.5	シルト	0.84	1,438	5月30日	3	28.9	シルト	1.4	1,320
		7	群馬54	玉原湖(玉原ダム)	湖心	10月10日	4	26.2	シルト	1.2	2,231	8月22日	3	40.7	シルト・砂	1.3	1,016
		8	群馬57	赤城大沼	湖心	11月29日	3	13.2	シルト	1.5	1,727	5月30日	3	12.2	シルト	1.3	1,731
千葉	湖沼	9	千葉55	手賀沼	根戸下	12月25日	10	28.5	シルト	0.40	1,216	6月26日	8	31.7	シルト	0.42	1,120

・放射性物質濃度の数値には、計数誤差等が含まれているが、本速報においては記載していない。



